

公益社団法人 全国病院理学療法協会

# 広 報

平成27年10月1日 第222号

## 目 次

平成27年度 第1回常任理事会 議事録(抄) .....	1
平成27年度 保険局活動報告 .....	4
第65回 日本理学療法学会 演題募集要項 .....	5
諸会議及び役員渉外行動報告 .....	7
本部発信文書一覧 .....	8

## 平成 27 年度 第 1 回常任理事会 議事録 (抄)

日 時 平成27年9月6日(日)午前10:00~午後3:30

場 所 協会事務所

出席者 平野五十男・三宅健一郎

小川 嗣人・佐藤 功

青柳 利之・小田木宏江

木村 重人(組織局長)

杉浦 幹雄(公益法人推進部長)

議 長 平野会長

書 記 青柳広報部長

### 報告事項

1. 診療報酬改定に係る要望活動(青柳保険局長)P 4 参照

2. 厚生労働大臣免許保有証について(平野会長)

この件についての概要、申請前の確認事項、申請書の請求、申請に必要な書類、申請方法、保有証の受け取り等は、広報221号(P15~16)において周知したが、その後申請までの手順が決ったので報告する。「厚生労働大臣免許保有証の申請手続きを開始」P 3 参照

3. 組織改革委員会、エビデンス委員会報告(三宅副会長)

今年度第1回の組織改革委員会を、8月30日(日)に協会事務所で開催し、組織改革、経費節減に向け、次のような検討が行われた。

全国学会は、毎年開催することを原則とするが、規模の見直しや地方学会の開催地とリンクし、合同開催する方法を検討する。

臨床の場にいる会員の業務内容を把握する必要があり、組織局と連携し業務実

態調査を実施してはどうか。

技能講習会の受講料を値下げし、通信教育方式を取り入れ、より多くの者が受講しやすい方法を検討すべきではないか。テキストは全国統一のものを使用すべきである。

エビデンス委員会では、「疾患別リハ料の格差是正」を要望して行くためには、技能認定登録者が行う理学療法のエビデンスを実証して行く必要がある。

今までは消炎鎮痛の手技療法に関するエビデンスの解明を目的としていた。今後の取り組みについては、エビデンスの集積方法や委員会の構成メンバーについて、会長・副会長を中心に検討することにした。

4. 福祉用具専門相談員に係る本部の不適切な対応について(青柳保険局長)

過去の代議員会(現代議員総会)や理事会において、資格名称を履歴書、名刺に明記しても良いとの回答(答弁)は不適切であり、会員へ訂正、謝罪する必要があるのではとの指摘があった。検討した結果、その方向で理事会へ付議することにした。

5. 第38回 理学療法指導者講習会の進捗状況報告(小川学術局長)

受講者は31支部36名であり、受講者への文書発送等の準備を行っている。

6. 平成27年度 運動療法機能訓練技能講習会の現状報告(平野会長)

近畿地方会33名、神奈川県支部26名で、講習会は順調に運営されている。

## 7. 組織局報告（木村組織局長）

平成 26 年度から 27 年度の会員種別会員数、入退会者などが報告された。

また、入退会の申請日、会費納入根拠の処理について、組織局と財務局で認識に相違があるため、双方で協議し入退会者処理規程（仮称）を組織局が作成し、理事会へ付議することにした。

## 8. その他

- 1) 会費納入について、納入方法が分からない会員への対応について。
- 2) あはき等法推進協議会報告
- 3) 一般社団法人 東方医療振興財団 日本東方医学会の理療掲載について

## 議題

### 1. 地方会、支部規約、代議員選挙規程案（杉浦公益法人推進部長）

平成 28 年度より、組織改革の推進を目的とした新定款が発足するが、それに併せ地方会及び支部の規約を見直した。

支部は地方会の下部組織として位置付けられること、代議員は地方会が選出することなどに関する条項の変更が提案された。

その後、新定款発足後の代議員選出、本部と地方会、支部の役員の名称、支部の統合などについて審議され、理事会へ付議することが確認された。

### 2. 平成 28 年度 予算編成の根拠及び支部・地方会への交付金見直しについて（小田木財務局長）

「平成 27 年度・28 年度の会費収入と事業費について」「平成 28 年度予算案（暫定）」が資料として示され、会員数の減少と会費未納者が多数いる状況での予算編成を

強いられている状況が報告された。

審議では、地方会交付金の算出根拠や全国学会の規模の見直し、地方学会開催の再検討、管理費と課題講習会等の事業運営費との関連などが協議され、更に詳細な計上根拠を明らかにしたうえで、理事会へ付議することにした。

また、一部の地方会、支部において、役員に支払われる交通費や食費等が不適切であること、代議員総会への旅費は本部から支出されているにも関わらず、支部からも支出されている実態が会計処理上疑われていることが報告され、内容を精査し理事会で提起することにした。

### 3. 新入会者に対する会員証の発行について（木村組織局長）

新入会者及び現会員の希望者に、会員証の発行を提案する。

常任理事からは、カード型の会員証が現に存在し、混乱を招く可能性があるのではないか。希望者への発行は吝かではないが、免許証の名称を明記するかなど、再検討が必要であるとの意見が大半を占めた。

組織局で再度案をまとめ、理事会へ付議することになった。

### 4. 第 56 回 代議員総会において「検討する」と答弁した事項への対応について

#### 1) 全国会員名簿の作成、発行について（東京都支部）

学術活動における会員相互の意見交換の目的で名簿を作成して欲しいとの要望の趣旨は十分理解できるが、個々の会員から情報の掲載に係る同意が得られるか否か、それに必要な事務処理上のことを勘案し、理事会で検討する

ことにした。

- 2) 代議員総会でオブザーバーを認めていただきたい。(兵庫県支部)

代議員総会でオブザーバーを認めていない理由は、過去の代議員総会において、会議中にオブザーバーとしての秩序が守られないことであった。

しかし、今後は地方会単位で代議員を選出することや、他団体でもオブザーバーを認めている実態を踏まえ、認める方向で検討したい。但し、オブザーバーとしての秩序を厳守するこ

と、及び協会からの経費は一切支出しないなど、公益法人推進部で規程案を作成し理事会へ付議することにした。

- 3) 財務諸表の文字を拡大していただきたい(富山県支部)

代議員総会での財務諸表は、A3の用紙に拡大して配布することとする。

大阪府支部及び中部地方会から要望、提言があったが、書面を確認したところ、報告事項、検討事項とリンクする部分があり、内容を整理し理事会で検討することにした。

## 厚生労働大臣免許保有証の申請手続き開始

広報 221 号でお知らせした厚生労働大臣免許保有証の申請が9月15日より始まりました。

申請にあたっては、任意の用紙に支部名、氏名、住所、電話番号を明記し、返信用封筒(A4サイズの入る大きさのものに、住所、氏名を記載したうえで、120円切手を貼付)を必ず同封して、協会事務所にお申し込みください。

封筒には、「免許保有証交付申請書希望」とお書きください。

その後、事務局より申請書類を送付しますので、必要事項を記入して再度協会事務所に申請してください。

手数料は、厚生労働省の指導で4,000円ですが、申請書と共にお送りする「補助申請書」を提出した方は、今年度に限り2,000円の負担になります。手数料の納入方法は、申請書類でお知らせいたします。

申込締切 平成27年10月30日

手数料 4,000円 ただし、会員で申込書に同封されている「補助申請書」を提出された方は、2,000円となります。

申し込み先 〒141-0032

品川区大崎3丁目6番21号 ニュー大崎318号  
公益社団法人 全国病院理学療法協会 宛

## 平成 27 年度 保険局要望活動報告

保険局では、平成 27 年度の事業計画に基づき、積極的に要望活動を行っているが、現時点の経過を報告する。

### 1. 塩崎厚生労働大臣への要望

平成 27 年 4 月 23 日（水）に、平成 28 年度診療報酬改定に係る要望を行った。（詳細は、連盟報 29 号、7 月 15 日発行を参照）

### 2. 厚生労働省保険局医療課への要望

平成 27 年 7 月 1 日（水）に、厚生労働省保険局医療課長並びに担当者に対し、診療報酬改定に係る要望を行い、併せて、老健局老人保健課及び振興課の課長、担当者に介護報酬に関連する要望を行った。

### 3. 中央社会保険医療協議会（中医協）への要望

平成 27 年 7 月 29 日（水）に、日本医師会館において中医協委員の鈴木邦彦先生に面会し、診療報酬改定に係る要望を行った。

各要望に先立って、要望書及び参考資料を取りまとめると共に、要望時に想定される質問などについて、対応を協議した。

厚生労働大臣及び保険局医療課、並びに中医協は、本協会の要望に対し「技能認定登録者が行っている治療のエビデンス」の提示を強く求めてきている。

疾患別リハビリテーション料の格差是正、及び脳血管疾患等リハビリテーション料の要望では、代議員総会の質疑を重視し、医療機関における技能認定登録者の人件費割合から具体的な数字を示したが、医療課の担当者は、「理学療法士等が行っている治療と、技能認定登録者の治療に差異がないことをデータで確認できなければ、要望を取り上げることはできない。」との対応であった。

更に、エビデンスの高い治療は評価するが、エビデンスの低いものは抑制する方向であると、厳しい見解が示された。

第 65 回 日本理学療法学会  
演題募集要項

1. 演 題：自由演題（未発表のもの）
2. 発表時間：7分以内
3. パワーポイント：発表用スライドは10枚以内でCD-Rに保存し、印刷した原稿と共に期日までに事務局に提出してください。
4. 抄録原稿：抄録原稿はA4判縦で横書き800字以内でお願いします。
5. 申込方法：「演題申込書」に必要事項を記入し、学会事務局へ送付またはメールにてお申し込みください。
6. 締 切 日：演 題 申 込                   平成 27 年 11 月 10 日  
                  抄 録 原 稿                   平成 27 年 12 月 10 日  
                  発 表 用 原 稿                   平成 28 年 3 月 10 日

学会事務局

〒 420-0871 静岡市葵区昭府 2 丁目 6 - 9

準備委員長 大河原 功（自宅）

TEL (fax) 054 - 251 - 5213

(携帯) 090 - 1728 - 7199

E-mail : shizuoka@ma.tnc.ne.jp

※各種お問い合わせに関しましては、業務の都合上、恐れ入りますが、  
できるだけ E-mail でお願いいたします。

# 第 65 回 日本理学療法学会

## 演題申込書

平成 年 月 日

※発表者氏名・施設名には必ず フリガナ をご記入ください、

演 題 名		
支 部 名	支 部	発表者氏名
発表者氏名	フリガナ -----	
勤務先施設名	フリガナ -----  (所属)	
勤務先住所	〒  TEL ( ) FAX ( )	
自 宅	〒  TEL ( ) FAX ( ) メールアドレス :	
連 絡 先	勤務先 ・ 自宅	パワーポイント： 有 ・ 無
連絡事項		

※以下 事務局記入欄

受 付 番 号	
受 付 日	平成 年 月 日
演 題 番 号	
発 表 日 時	

## 諸会議及び役員渉外行動報告

月日	用務地	用務内容
6/26	協会事務所	学術局業務処理（小川）
27	協会事務所	地方会規約・支部規約・代議員選挙規程等協議（平野・柳澤・三宅・杉浦）
27	協会事務所	福祉用具専門相談員に係る補修講習への対応（平野・柳澤・三宅・青柳・可知）
30	ホテルオークラ	全国病院公私連盟創立 50 周年記念式典（平野）
7/1	厚労省保険局医療課	平成 28 年度 診療報酬改定に係る要望（平野・青柳・龍澤）
1	厚労省老健局振興課	次期介護報酬改定に係る要望（平野・青柳・龍澤）
1	〃 老健局老人保健課	次期介護報酬改定に係る要望（平野・青柳・龍澤）
2	協会事務所	理療への文献紹介資料雑誌貸借（東京都支部 鈴木）
10	協会事務所	厚生労働大臣免許保有証に係る協議（平野・柳澤）
14	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会（平野）
17	全鍼師会館	第 2 回 あはき等法推進協議会（平野・三宅）
18	伊勢原シティープラザ	運動療法機能訓練技能講習会 開講式（平野・柳澤）
22	協会事務所	厚生労働大臣免許保有証に係る協議（平野・財団担当者）
26 27	広島市社会福祉会館	第 38 回 理学療法指導者講習会準備委員会及び講師との打ち合わせ（柳澤・小川・川口）
29	日本医師会館	中医協委員への平成 28 年度診療報酬改定に係る要望（平野・青柳）
30	東洋療法研修試験財団	厚生労働大臣免許保有証の事業に係る 7 団体と財団の協議（平野）
8/5	協会事務所	交付金等に係る財務処理（平野・佐藤・小田木）
6	東洋療法研修試験財団	厚生労働大臣免許保有証検討委員会（平野）
8	協会事務所	常任理事会討議資料（地方会規約・支部規約・代議員選挙規程等）の検討（平野・杉浦）
11	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会（平野）
13	協会事務所	常任理事会討議資料の発送作業（平野・柳澤）
20	協会事務所	葬税理士法人財務処理（平野・佐藤・小田木）
22	協会事務所	葬税理士法人財務処理（平野・佐藤・小田木）
28	全鍼師会館	厚生労働大臣免許保有証に係る協議（平野・柳澤）
30	協会事務所	組織改革委員会（平野・三宅・米谷・可知・多田） 手技療法のエビデンス検討会（平野・三宅・可知）
9/5	全鍼師会館	マッサージ等研究会 普及啓発部会（平野）
5	協会事務所	常任理事会準備（平野・佐藤・小田木・木村・小川）
6	協会事務所	第 1 回 常任理事会
7	協会事務所	広報 222 号原稿編集作業（平野・青柳）

## 本部発信文書一覧

月日	文書番号	宛先	文書名
6/10	31	朋友柔道整復専門学校	賛助会費納入のお願い
10	事務連絡	大分県支部執行委員長	財団共催生涯研修会の承認について
15	32	東京都品川都税事務所	平成26年度 事業終了報告及び計算書類の提出について
15	事務連絡	支部・地方会執行委員長	平成27年度 第I四半期決算ファイル送付について
15	事務連絡	鹿児島県支部執行委員長	鹿児島県支部の会員名簿の確認について
23	事務連絡	中部地方会執行委員長	登記簿謄本(履歴事項全部証明書)の送付について
27	33	広島大学病院長	第38回 理学療法指導者講習会 講師依頼のお願い
27	34	支部執行委員長	第38回 理学療法指導者講習会の受講者推薦について(依頼)
7/1	35	厚労省保険局医療課長	平成28年度 診療報酬改定に係る要望書
1	35	厚労省老健局振興課長	次期介護報酬改定に係る要望書
1	35	厚労省老健局 老人保健課長	次期介護報酬改定に係る要望書
3	36	支部執行委員長	技能認定登録制度に係る登録の更新について
7	37	朋友柔道整復専門学校	平成27年度 賛助会費納入に係るお礼
7	事務連絡	京都府支部執行委員長	「定款」「定款細則」等の送付について
10	事務連絡	科学技術振興機構 資料収集業務担当者	「日本理学療法学会プログラム・抄録集」の送付について
10	事務連絡	九州地方会執行委員長	登記簿謄本(履歴事項全部証明書)の送付について
14	38	過年度会費未納者	督促状(会費納入のお願い)
13	39	支部執行委員長	平成27年度 会費納入状況報告について
29	40	中医協委員(日医)	平成28年度 診療報酬改定に係る要望書
8/5	41	支部執行委員長・財務	平成27年度 第2期交付金のお知らせ
6	42	国立国会図書館	「広報」の送付について
10	43	12支部 執行委員長	平成26年度 生涯研修修了証書の送付について
10	事務連絡	65学会 準備委員長	学会企画書の校正について
14	44	関係各位	平成27年度 第1回組織改革委員会の開催について
14	45	関係各位	平成27年度 第1回手技療法のエビデンス研究会の開催について
14	46	常任理事会 構成員	平成27年度 第1回常任理事会の開催について
22	事務連絡	山口県支部執行委員長	山口県支部の財務処理についてのお願い
9/6	47	病院長・施設長 各位	第38回 理学療法指導者講習会出張許可のお願い

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会

〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21  
ニュー大崎 318号

TEL 03(3494)1948

FAX 03(3494)1950

ホームページアドレス <http://nhpta.net>

発行責任者 平野 五十男

編集責任者 青柳 利之